

シリーズ「放課後子ども教室推進事業」 初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン掲載）

【第58回】

～地域の子どもは、地域で守り育てます～

高知市立浦戸小学校長 佐久間 信行

<概要>

高知市立浦戸小学校の放課後子ども教室は、在籍する小学生全員を対象としており、全児童数49名が登録されております。（9月1日現在）

また、運営は、推進委員会が組織して担っております。具体的には、毎日の安全管理員さんを中心に運営されております。5名の安全管理員さんが、交替で来てくださっています。皆さん地域の方で、各家庭のことを良く知っているという方ばかりです。そして、学期毎に色々と催される各種のイベントには、講師の方、地域の方、PTAの皆さんと、たくさんの方がお手伝いなどに参加してくださっています。本校の児童は、大変恵まれた環境の中で、育まれています。

○通常のプログラム

14:45～16:45 の2時間、月～金の放課後に、学習活動（宿題・学習プリント等）、文化活動（将棋・オセロ・DVD鑑賞等）、スポーツ活動（ボール遊び・一輪車・けん玉・竹馬等）を実施しております。

○定例のイベントプログラム

折り紙教室（月1回）、マナー教室（学期1回）、親子お菓子教室（年2～3回）等

○休日プログラム

親子つり大会、高学年対象のホエールウォッチング体験、地域の伝統行事への参加（春の龍宮祭、秋の練り子等）、地域のボランティア行事への参加（桂浜一斉清掃、花海道花植え、敬老会での発表、宅老所での発表、お年寄りへのお弁当配り、お手紙お届け等）

○夏休みプログラム

午前中2時間の学習教室（指導員1人配置）

<成果>

子どもたちが安心して活動できる場が確保されており、地域の子どもは、地域で守り育てるという姿勢が本校の放課後子ども教室の原点です。さらに、充実した取り組み・活動をとおして子どもたちを育てていく所存です。

（初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン）第192号に掲載）